

## N助役突然豹変！ 暴言スイッチON！

7月6日13時42分、N助役が定例訓練を受講していたM運転士に対して、突然暴言を吐きました。

以下、実際の訓練での事象です。

○6月21日発生した停電事故について、北野助役から放電防止の報告、説明がされる。その後、川口助役から、渡り板設置について報告、説明がされた。(N助役と木下営業科長は、席の一番後方に着席)

以下、M運転士と川口助役とN岡助役のやり取りです。

- M運転士・・・「ちょっと質問します。渡り板設置ですが、小移動での設置ですか？特殊収容での設置ですか？」
- △川口助役・・・「小移動です」
- ▼N助役・・・「頭の悪い奴がおるな、M運転士、ちゃんと聞け！」

その後、M運転士は、応急措置技能確認を受けるため、席を立ち、シミュレーター室に行く途中、N助役に以下を確認しました。

- M運転士・・・「N助役、訓練で質問しては駄目なんですか？」
- ▼N助役・・・「そんな事は言っていない」
- M運転士・・・「ちゃんと聞いていたから質問できるのではないですか？それと、頭が悪い奴がいるとは、私の事ですか？」
- ▼N助役・・・「廊下に出ろ！」
- M運転士・・・「謝罪して下さい」
- ▼N助役・・・「誰に言うとなや？」
- M運転士・・・「N助役に決まっていますよ。頭の悪い奴おるな、M運転士、ちゃんと聞け！と人格否定する暴言を吐いたじゃないですか、謝罪して下さい」
- ▼N助役・・・「そんな事は言っていない」
- M運転士・・・「数分前のことですよ、しっかりメモ取ってあります。見せましょうか？」
- ▼N助役・・・「言ったかもしれないが、貴方に言ったのではない」
- M運転士・・・「じゃ誰に対してですか？」
- ▼N助役・・・「・・・・」
- M運転士・・・「何で暴言吐くんですか？」
- ▼N助役・・・「質問が訓練妨害だと思ったからだ」
- M運転士・・・「暴言、認めたじゃないですか？謝罪して下さい」  
「人格否定する暴言吐いて、許しません。弁護士先生に相談しますから」

その後、北野助役から応急措置技能確認を受ける前のやり取り

- M運転士・・・「北野助役も聞いてましたよね？頭の悪い奴おるな！管理者なら何を言っても良いですか？」
- 北野助役・・・「まあまあ、気持ちを切り替えてやりましょう」

会社は、日頃、規律・規範を重要視し、教育しています。会社権力の後ろ盾がある管理者なら、人格を否定する暴言を吐いても許されるのでしょうか？

会社は、**N助役**に対して人としての人間形成教育を実施すべきです！

**N助役**は、**M運転士**に対して人格否定した暴言を撤回し、謝罪せよ！！